

国際政治経済学科

2012

整理番号 No	科目名 Course Name	学期 Term	配当年次・単位 Student Year(s)・Credit(s)	担当教員 Professor
315	国際政治経済学演習 (若林正文)	通年	3年以上：4単位	若林 正文 政政・経演・国演

副題
Subtitle

台湾地域研究から近現代東アジアの問題群にアプローチする

授業概要
Course Description

台湾地域研究関連文献の輪読・討論を出発点として、東アジアにおいて個性的な歴史を経験している台湾という地域とその複雑な対外関連性（日中台、米中台の三重のトライアングルと日米中関係）とを手がかりに東アジア地域への理解を深め、この地域の近現代が抱えている問題群・課題について考えていく。想定される問題群には、（１）広域秩序主体（「帝国」）の興亡、（２）戦争と平和、（３）グローバリゼーション、（４）地球政治空間の国民国家化、（５）不均等・跛行的に展開する近代化、などがある。台湾から入り、東アジアに自分の「地域」と「問題」を見つけ、それをゼミの中で表現し、最終的なゼミ論に繋げていく。

授業の到達目標
Objectives

台湾研究関連文献の輪読などで身につけた知見から出発して、問題発見、調査、口頭発表、学術論文の執筆の一連の知的スキルと知的態度を見つける。この点から、予備論文（三年次）、ゼミ卒業論文（四年次）作成・提出を必要とする。

授業計画
Course Schedule

第1回 - 第2回：イントロダクション：学術論文とはどういうものか、どのように書くのか？
第3回 - 第5回：台湾を知ろう：ファーストステップ
第6回 - 第8回：台湾を知ろう：セカンドステップ
第9回 - 第11回：「広域秩序主題の興亡」問題群の探求
第12回 - 第14回：「戦争と平和」問題群の探求
第15回：総合討論
第16回 - 第19回：「グローバリゼーション」問題群の探求
第20回 - 第23回：「地球政治空間の国民国家化」問題群の探求
第24回 - 第27回：「不均等・跛行的に展開する近代化」問題群の探求
第28回 - 第29回：参加者研究報告
第30回：総合討論

教科書
Textbook(s)

まず若林正文の『台湾 変容し躊躇するアイデンティティ』（中公新書）、周婉窈『図説台湾の歴史』（平凡社）を手がかりに同『台湾の政治 中華民国台湾化の戦後史』（東京大学出版会）を読破する。その後は、ステップ毎に指定する。またこういうものを輪読したいという参加者の提案を歓迎する。

参考文献
Reference Book(s)

評価方法
Evaluation

	割合(%) Percent(%)	評価基準 Description
試験 Examination(s)	%	
レポート Report(s)	30 %	
平常点評価 Class Participation	70 %	
その他 Other	%	

備 考
Note

これまでの基礎知識は問わないが、これからの学習に対する強い意欲と好奇心ならびに知的柔軟性と何冊も本を読み抜く持久力を求める。無断欠席3回以上で、評価の対象から外す。参加者の意欲次第であるが、適切なタイミングで台湾へのゼミ旅行の実施も考えている。必須条件はしないが、中国語閱讀能力のある諸君を歓迎する。

関連URL
URLs for References